

横井 克典 議員

無会派



問 730万円損失の市長の責任は

答 給料の特例に関する条例を提出

○健康福祉部福祉課における補助金の不適正な事務処理について、以下を問う。

問 なぜ、福祉課長は嚴重注意処分を受けたのか。

答 **〔副市長〕** 令和4年度の国の補助金事務手続きにおいて、本来交付されるべき730万円を収入できなかったため。

問 福祉課長は、私に交付率の関係で補助金が全額貰えないため、730万円歳入が少なくなったと真実と違う説明をしたのか。

答 **〔福祉課長〕** 説明に誤りがあつたとは考えていない。

問 福祉課長の答弁は虚偽ではないか。

答 **〔市長〕** 福祉課長の発言のとおり。

問 市は、730万円の損失を与え、過失を認めるに充分ではないと言えるのか。

答 人事異動もあり、旧担当者の誤りと新担当者の過信から問題が生じ、過失を認めるに充分でないと判断した。

問 議案第46号にある市長の給料の減額は、どの事案によるものか。

答 度重なる事務処理ミスすべてについて、監督責任を深く痛感している。



問 20数年後の既存校舎の考えは

答 既存校舎は解体する

○十四山中跡地に小学校再編校を新設することについて、以下を問う。

問 「十四山西部小は、1階は浸水する想定で進めていく」との答弁に、市民から危険を危ぶむ声があるが、どのように説明するのか。

答 **〔市長〕** 学校で行っている防災訓練のこと等を説明会で知らせていく。



▲十四山西部小学校

問 保護者に安全性が理解されていると思うか。

答 排水機場が13施設あり、浸水対策にあたっていることを保護者に伝えていく。

問 なぜ、3394筆もの署名が集まったと認識しているか。

答 さまざまな意見があることは承知している。

問 請願署名に対して、市長はどう受け止めたか。

答 可能な限り浸水対策を取るつもり。

問 3394人の保護者等の願いを新設校にどう生かしていくのか。

答 少しでも嵩上げできないかと考えている。

問 南部地区や十四山地区の振興策は。

答 人口を増やすことは難しい。将来的に学区の再編等を市民と議会に相談していく。